



2025年6月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社ビーブレイクシステムズ
コード番号 3986 URL <https://www.bbbreak.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白岩 次郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 熊田 圭一郎
定時株主総会開催予定日 2025年9月29日 配当支払開始予定日 2025年9月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年9月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家・機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東

TEL 03-5422-6313

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年6月期の業績(2024年7月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年6月期	1,378	1.0	110	27.8	112	26.2	92	32.7
2024年6月期	1,392	0.9	152	13.8	152	13.8	136	0.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2025年6月期	60.35	—	5.5	5.0	8.0
2024年6月期	89.67	—	8.6	7.2	10.9

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 ー百万円 2024年6月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年6月期	2,292	1,714	74.8	1,126.68
2024年6月期	2,228	1,645	73.9	1,081.33

(参考) 自己資本 2025年6月期 1,714百万円 2024年6月期 1,645百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	115	1,493	23	454
2024年6月期	240	39	18	1,855

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2024年6月期	—	0.00	—	15.00	15.00	23	16.7	1.4
2025年6月期	—	0.00	—	18.00	18.00	27	29.8	1.6
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00		41.5	

3. 2026年 6月期の業績予想(2025年 7月 1日～2026年 6月30日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	686	2.1	55	1.7	57	1.6	44	0.0	28.92
通期	1,408	2.2	142	29.3	140	24.8	110	19.8	72.29

注記事項

- (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

:

有
- 以外の会計方針の変更

:

無
- 会計上の見積りの変更

:

無
- 修正再表示

:

無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年6月期	1,536,960 株	2024年6月期	1,536,960 株
期末自己株式数	2025年6月期	15,260 株	2024年6月期	15,260 株
期中平均株式数	2025年6月期	1,521,700 株	2024年6月期	1,521,700 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、好調な企業業績を背景に賃上げや設備投資の拡大が進むなど、緩やかな回復基調が続きましたが、海外ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、国内でも激しい為替変動と物価上昇が続く中、米トランプ大統領の政策により株価が乱高下するなど、先行きが極めて不透明な状況で推移しました。

当社が属する市場及び顧客においては、企業のシステム投資ニーズは安定しており、エンジニアの需要も高水準を維持しているものの、今後の状況は予断を許さないものと認識しております。

このような環境のもとで、当社は、主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、需要動向を捉えた新機能の開発や、新規顧客獲得に向けた営業努力を重ねてまいりました。

この結果、当事業年度の業績は、売上高13億78百万円（前事業年度比1.0%減）、営業利益1億10百万円（同27.8%減）、経常利益1億12百万円（同26.2%減）、当期純利益92百万円（同32.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①パッケージ事業

主力製品であるクラウドERP「MA-EYES」について、既存ユーザーからの追加開発に関する受注が、前期に法改正対応による一時的な受注により大きく増加した反動から大幅な減少となり、また、SaaS版の新規受注についても計画を下回りました。一方で、一括版の新規受注は計画を上回り、4月には過去最大規模案件の工程の一部の受注があったものの、当期中に工事進行基準で計上できる売上高はごく一部に留まるため、追加開発及びSaaS版のマイナス分を回復するには至らず、売上高は7億27百万円（前事業年度比9.1%減）、セグメント利益は3億23百万円（同17.1%減）となりました。

②システムインテグレーション事業

堅調なIT需要を背景に安定的に推移しました。また、一部エンジニアをパッケージ事業から本事業にシフトさせたこともあり、売上高は6億51百万円（前事業年度比10.0%増）、セグメント利益は1億54百万円（同13.5%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度末の総資産は22億92百万円となり、前事業年度末に比べ64百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上及び有価証券の取得によるものであります。

当事業年度末の負債合計は5億78百万円となり、前事業年度末に比べ5百万円減少いたしました。これは主に、法人税等の減少に伴う未払法人税等の減少によるものであります。

当事業年度末の純資産合計は17億14百万円となり、前事業年度末に比べ69百万円増加いたしました。これは主に、当期純利益の計上に伴う繰越利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、定期預金の預入及び有価証券の取得等により、前事業年度末に比べ14億1百万円減少し、当事業年度末には4億54百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は1億15百万円（前事業年度比52.1%減）となりました。これは主に、税引前当期純利益の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は14億93百万円（同3,735.3%増）となりました。これは主に、定期預金の預入及び有価証券の取得等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は23百万円（同25.0%増）となりました。これは主に、配当金の支払額によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期の見通しは、次のとおりであります。

「働き方改革」や「DX」などの社会的要請・日本政府の方針、コロナ禍の影響より広く定着したリモートワーク、及び今後深刻化が予想される人手不足などから、今後ますます生産性向上の取り組みが活発となり、ERP導入市場の更なる拡大が予想される中、需要動向を捉えた既存パッケージへの機能拡張・改善や、現在主要ターゲットとなっていない新業種向け機能の開発を行ってまいります。また、マーケティング活動・販売体制の強化、全国での拡販、および、パッケージ関連商材の拡販等により売上高および利益の拡大を目指してまいります。さらに、優秀なエンジニア・プロジェクトリーダー・プロジェクトマネージャーの確保および育成も重要課題のひとつであるとの認識のもと、今後も採用および教育に関する投資を行ってまいります。

以上により、2026年6月期の売上高は14億8百万円（前期比2.2%増）、営業利益は1億42百万円（前期比29.3%増）、経常利益は1億40百万円（前期比24.8%増）、当期純利益は1億10百万円（前期比19.8%増）を予想しております。

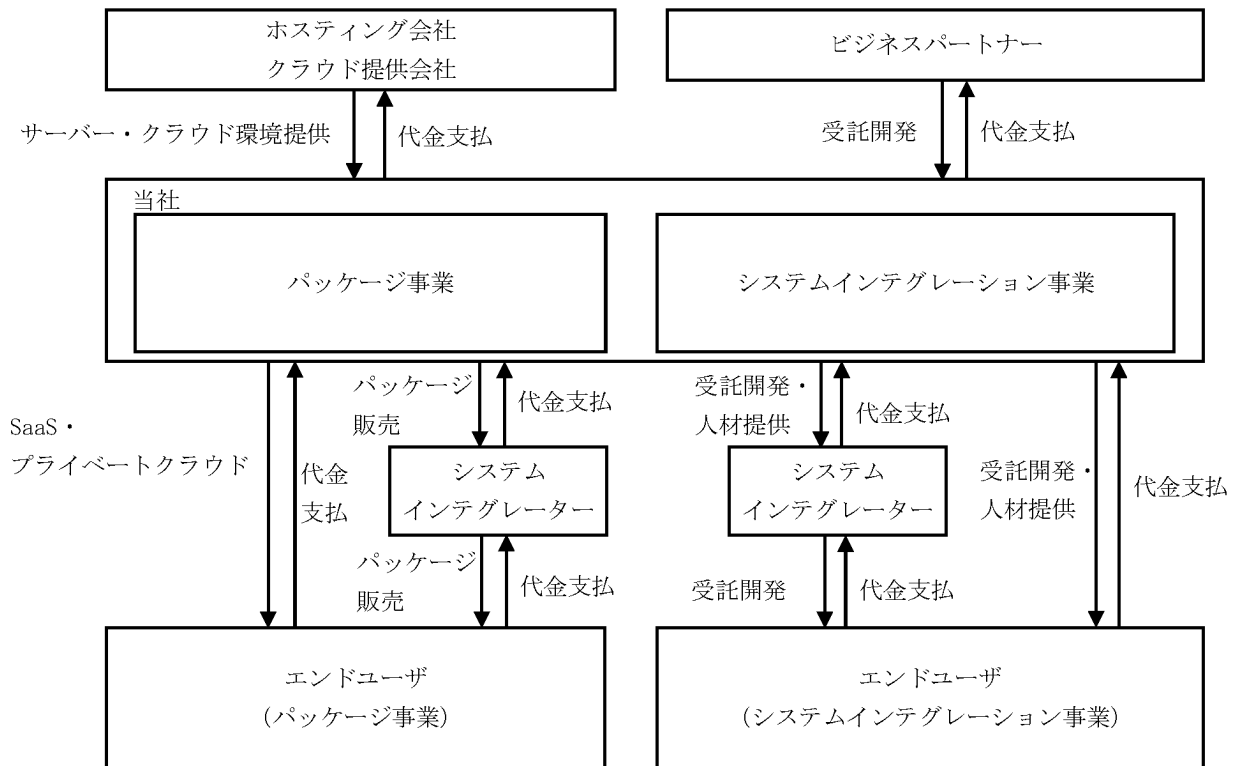
上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社は単体で事業を行っており、企業集団は形成しておりません。

現在、ERP パッケージ等の製造および販売を行うパッケージ事業と、顧客システムの受託開発やIT人材の派遣を行うシステムインテグレーション事業を行っております。

事業系統図は次の通りであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

4. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,915,288	1,704,049
売掛金	104,966	93,433
契約資産	30,512	16,222
有価証券	—	300,000
前払費用	13,886	7,958
未収収益	1	1,373
未収還付法人税等	—	4,679
その他	235	214
流動資産合計	2,064,888	2,127,928
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,502	8,502
減価償却累計額	△378	△945
建物（純額）	8,124	7,557
建物附属設備	24,666	24,666
減価償却累計額	△1,224	△3,061
建物附属設備（純額）	23,441	21,605
工具、器具及び備品	8,478	8,478
減価償却累計額	△1,521	△3,053
工具、器具及び備品（純額）	6,957	5,425
有形固定資産合計	38,522	34,588
無形固定資産		
ソフトウェア	20,483	18,130
無形固定資産合計	20,483	18,130
投資その他の資産		
敷金	41,436	40,036
繰延税金資産	62,870	71,594
投資その他の資産合計	104,306	111,631
固定資産合計	163,311	164,348
資産合計	2,228,199	2,292,277

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年6月30日)	当事業年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,688	18,724
未払金	5,720	4,683
未払費用	35,956	24,791
未払消費税等	12,967	23,914
未払法人税等	45,784	7,072
契約負債	250,530	261,780
預り金	24,295	23,900
受注損失引当金	73	—
アフターコスト引当金	—	1,512
未払事業所税	1,864	1,942
未払配当金	118	165
流動負債合計	398,994	368,483
固定負債		
退職給付引当金	183,748	209,326
固定負債合計	183,748	209,326
負債合計	582,742	577,809
純資産の部		
株主資本		
資本金	232,632	232,632
資本剰余金		
資本準備金	176,292	176,292
その他資本剰余金	109,770	109,770
資本剰余金合計	286,063	286,063
利益剰余金		
利益準備金	3,602	3,602
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,147,288	1,216,299
利益剰余金合計	1,150,891	1,219,901
自己株式	△24,128	△24,128
株主資本合計	1,645,457	1,714,468
純資産合計	1,645,457	1,714,468
負債純資産合計	2,228,199	2,292,277

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,391,519	1,377,558
売上原価		
当期製品製造原価	727,212	728,987
当期商品仕入高	4,416	4,877
売上原価合計	731,628	733,864
売上総利益	659,891	643,694
販売費及び一般管理費	507,837	533,867
営業利益	152,054	109,827
営業外収益		
受取利息	18	1,977
有価証券利息	—	416
雑収入	46	27
営業外収益合計	64	2,420
営業外費用		
雑損失	—	51
営業外費用合計	—	51
経常利益	152,118	112,196
特別利益		
移転補償金	59,480	—
特別利益合計	59,480	—
特別損失		
本社移転費用	22,923	—
特別損失合計	22,923	—
税引前当期純利益	188,676	112,196
法人税、住民税及び事業税	63,685	29,085
法人税等調整額	△11,457	△8,724
法人税等合計	52,229	20,361
当期純利益	136,447	91,836

製造原価明細書

		前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)		当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	524,092	72.1	525,382	72.1
II 経費	※2	203,120	27.9	203,604	27.9
当期総製造費用		727,212	100.00	728,987	100.00
当期製品製造原価		727,212		728,987	

原価計算の方法

原価計算の方法は個別原価計算であります。

(注) ※1. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
給料及び手当 (千円)	386,762	394,435

※2. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
地代家賃 (千円)	21,732	23,645
外注人件費 (千円)	162,392	150,395

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金	利益剰余金合計			
						繰越利益剰余金				
当期首残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	1,029,102	1,032,704	△24,128	1,527,271	1,527,271
当期変動額										
剰余金の配当						△18,260	△18,260		△18,260	△18,260
当期純利益						136,447	136,447		136,447	136,447
当期変動額合計	－	－	－	－	－	118,186	118,186	－	118,186	118,186
当期末残高	232,632	176,292	109,770	286,063	3,602	1,147,288	1,150,891	△24,128	1,645,457	1,645,457

当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本 合計	
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	利益準備金	その他利 益剰余金	利益剰余 金合計			
						繰越利益 剰余金				
当期首残高	232, 632	176, 292	109, 770	286, 063	3, 602	1, 147, 288	1, 150, 891	△24, 128	1, 645, 457	1, 645, 457
当期変動額										
剰余金の配当						△22, 826	△22, 826		△22, 826	△22, 826
当期純利益						91, 836	91, 836		91, 836	91, 836
当期変動額合計	－	－	－	－	－	69, 010	69, 010	－	69, 010	69, 010
当期末残高	232, 632	176, 292	109, 770	286, 063	3, 602	1, 216, 299	1, 219, 901	△24, 128	1, 714, 468	1, 714, 468

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	188,676	112,196
減価償却費	4,151	9,627
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	31,500	25,578
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	73	△73
アフターコスト引当金の増減額 (△は減少)	△875	1,512
受取利息	△18	△1,977
有価証券利息	—	△416
移転補償金	△59,480	—
売上債権及び契約資産の増減額 (△は増加)	74,937	37,073
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,697	△2,964
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△11,370	10,948
預り金の増減額 (△は減少)	1,344	△395
前払費用の増減額 (△は増加)	△564	5,929
その他	5,584	△12,196
小計	232,261	184,842
利息の受取額	18	1,021
移転補償金の受取額	59,480	—
法人税等の支払額	△51,909	△70,983
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,850	114,880
投資活動によるキャッシュ・フロー		
敷金の回収による収入	24,177	—
定期預金の預入による支出	△60,435	△1,250,000
定期預金の払戻による収入	60,434	60,435
有価証券の取得による支出	—	△300,000
有形固定資産の取得による支出	△41,366	—
無形固定資産の取得による支出	△21,735	△3,340
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,926	△1,492,905
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△18,217	△22,779
財務活動によるキャッシュ・フロー	△18,217	△22,779
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	182,707	△1,400,803
現金及び現金同等物の期首残高	1,672,146	1,854,853
現金及び現金同等物の期末残高	1,854,853	454,049

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)等を当事業年度の期首から適用しております。

なお、これによる財務諸表への影響はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、①クラウドによる自社ERP提供を中心とする「パッケージ事業」と、②主に顧客企業先に常駐して開発を行う「システムインテグレーション事業」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「重要な会計方針」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前事業年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	799,852	591,668	1,391,519	—	1,391,519
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	799,852	591,668	1,391,519	—	1,391,519
セグメント利益	389,443	135,790	525,233	△373,179	152,054

(注) 1. セグメント利益の調整額△373,179千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産、負債その他の項目の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

当事業年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	財務諸表計上額 (注) 2
	パッケージ事業	システムインテグレーション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	726,689	650,869	1,377,558	—	1,377,558
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	726,689	650,869	1,377,558	—	1,377,558
セグメント利益	322,975	154,110	477,086	△367,259	109,827

(注) 1. セグメント利益の調整額△367,259千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、財務諸表の営業利益と調整を行っております。

3. セグメント資産、負債その他の項目の金額は、事業セグメントに配分していないため、開示しておりません。

【関連情報】

前事業年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社インターネットイニシアティブ	146,062	パッケージ事業、システムインテグレーション事業

当事業年度（自 2024年7月1日 至 2025年6月30日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産の金額がないため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社インターネットイニシアティブ	148,310	パッケージ事業、システムインテグレーション事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	1,081.33円	1,126.68円
1株当たり当期純利益	89.67円	60.35円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当事業年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	136,447	91,836
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	136,447	91,836
普通株式の期中平均株式数(株)	1,521,700	1,521,700

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。